

接着剤用途向け、BYK 添加剤 沈降や液分離の問題解決

ビックケミー・ジャパン株式会社
工業用添加剤部
2020.05

湿潤分散剤による解決

沈降する物質

- ①粒子が大きい
- ②比重が大きい

添加剤の選択

- ①使用系での相溶性を考慮する（重要）
 - ②適度な粘性を保つタイプか、分散性を重視した粘度を下げてよいタイプかの選択
 - ③反応系であれば、酸/塩基どちらが好ましいか又は悪影響が少ないか
- など、ご使用制限を考慮した添加剤を推奨していきます。

粘性付与剤による解決

沈降する物質

- ①粒子が大きい
- ②比重が大きい

添加剤の選択

- ①使用系での相溶性を考慮する（重要）
- ②多種BYK沈降防止剤からの選択

a) 溶剤含有の有無

b) 低含水率

c) 着色の有無

など、ご使用制限を考慮した添加剤を推奨していきます。

ウレタン系に於けるBYK-P 105の使用
50wt%炭酸カルシウムの沈降防止



アクリル系に於けるGARAMITE-7305の使用
大きく粗いフィラーの沈降防止



ビックケミー・ジャパン株式会社 www.byk.com/jp

東京 03-6457-5501(代)
大阪 06-4797-1470(代)
テクニカルセンター 06-6415-2660(代)